

第10回邑南町議会意見交換会における意見等(報告書)

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
1	議運	視察で全国各地から来町される方々から何を学び、どんな情報交換をしているのか。	昨年も130件を超える視察団が来町された。こちらからの説明や情報提供は十分しているが、来られた自治体との意見交換をする時間はとれていないのが現状である。	矢上公民館
2	総務	本町の子育て施策について町外からの視察が多いがどう評価されているのか。	出生率の高さに驚かれる。町民みんなで子育てをしている町の空気、機運に感心される。手厚い奨学金制度に対する評価・関心が高い。	矢上公民館
3	議運	町議選の際、候補者同士でお互いのポスターを貼りあいこしている方がおられたがいかがなものか。	(一部の人のことであり、議員同士で話題とし伝える。) 個々の候補者の考え方である。	矢上公民館
4	産建	しごとづくりセンター長について高額報酬と聞いているが、それなりの能力、人物なのか。	他の自治体での成功事例があり、報酬に値する人材を求めている。	矢上公民館
5	総務	矢上改善センターの体育館、学校教室には空調設備がなくどうかしてほしい。	公共施設維持管理計画や現状などをふまえて考える必要がある。	矢上公民館
6	産建	Iターン、Uターンで来られた方は町営住宅に住んでおられる人が多い。空き家をもっと活用して提供し、もっと地域に根付いてもらってはどうか。また、定住支援員によるフォローもLINEが主だと聞いているが、いかがなものか。	Iターン、Uターン者だけでなく、町に住む誰もが利用しやすい制度こそ必要。I、Uターン者の空き家の活用については議会でも再三提案している。地区別戦略の一つとして取り組んでいる地域もある。	矢上公民館
7	産建	空き家活用の妨げとなるのが残された仏壇であり、預かるシステムがあるとよい。	空き家を改修して貸し出す事業などはあるが、仏壇を預かるシステムはない。	矢上公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
8	総務	サッカーのスポ少に子どもが入っているが、中学校にサッカー部がない。高校も同様。小・中・高一貫してスポーツができない状態をなんとかしてほしい。町として、環境づくりや外部コーチの導入も検討してほしい。	(保護者同士で問題をあげていってはどうか。) 議会として関与できる問題でなく難しい	矢上公民館
9	総務	邑智病院はどうして診療が午前だけで午後はないのか。午後も診察してほしい。また、空調の設定が適温ではなく、駐車場の出入りがしにくい。	公立病院組合議会にこのような声があったことを伝える。	矢上公民館
10	産建	うちの町の売りはやはり農業。農業で食べていけるようにするにはどうすればよいか。	(農地法の条件緩和など検討し、農業をやりたい人の田畑を貸す、譲るをしやすい仕組みを考える時期ではないか。) 米にも付加価値をつけたり、特別栽培米や特A米でないと売れない傾向があり、新たな販路を見いだす必要がある。町も独自の販路拡大のため、専従職員を配置した。	矢上公民館
11	総務	水明メガソーラーの進捗状況は。町のお金をつぎ込んでいるという話もあるが、どうなのか。	町からはお金は出ていない。今夏より着工していると報告を受けている。	矢上公民館
12	総務	自治会として、自主防災組織の運営についてどうしたらよいか悩んでいる。	(まずは命の安全の確保が大事。集会所や自治会館などの避難指定場所の中には立地や耐震に問題のあるところもあり、点検や見直しが必要と認識している。) 組織のなかで議論することが大切と考える。	矢上公民館
13	議運	町外視察は議員一人あたり年何回行くのか。町外視察の成果を町内の施策に有効に生かす取り組みを求める。	町外の行政視察については、議員一人あたり7万円。去年までは三つの委員会であったため一人2回の行政視察に出ていた。議会改革で本年より二つの委員会になり一人1回の視察になった。視察後、各自レポートを提出し、委員会又は議員活動として一般質問等で執行部に提言している	出羽公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
14	議運	合併後10年を超えて、全国的には邑南町は有名になったが、町民の暮らしが豊かになったとは言い難い。町民の立場に立って、シビアなチェック体制を望む。	常に心がけて行っている。	出羽公民館
15	産建	しごとづくりセンターについては、月額100万円という。なぜこんな予算がとおるのか。議会として修正案は出せなかったのか。貴重な税金である。しっかりチェックをお願いしたい。	地元産業にしても、農業などにしても、少子・高齢化の中で現状を維持するだけでも大変な事だが、これを何とかしようという思いからの事業である。 よい結果がでるよう議会としてもしっかりチェックしていく。	出羽公民館
16	総務	道の駅瑞穂・産直市の総合開発について。町長が4期目の立候補に当たり道筋をつけたい。国の助成を受けながらになるが、地域の盛り上がり重要と考えたと言った。出羽地区も地元と思っている。出羽地区がどう参画したらいいか教えてほしい。	(道の駅瑞穂の再整備構想についての考え方の説明と今後の検討・推進体制の概略を説明。今後の積極的な協力をお願いした。) 瑞穂道の駅の再整備により、町内12地区の小さな拠点ネットワーク化を図ることが検討される予定である。専門家を含めた検討委員会を設けて進められる。	出羽公民館
17	産建	移住者の方の農地転用の問題。時間がかかり過ぎではないか。	農地転用は町農業委員会へ許可申請し、審査(転用目的、予算、時期)がある。農業振興地域農用地区域内の農地であれば、その前に農振計画の見直しが必要である。年2回の申出受付、町は県へ協議し、同意を得るのに時間がかかる。	出羽公民館
18	産建	クマの問題。イノシシ罨への錯誤捕獲、殺処分、奥山放獣につき島根県の対応への注文。 パブリックコメントでの保護意見は95%が県外から。県民のための施策を県に要望してほしい。	有害鳥獣指定のために目撃通報をお願いする。県への要望は再三行っている。その要望で、A、B、C、Dのランクが設けられ、殺処分も少し緩和された。 【28年度46頭捕獲、内放獣5頭、殺処分41頭】	出羽公民館
19	産建	鹿の被害が増えている。	鹿は体が大きい捕獲した個体の処理をする道筋をつけないと捕獲が進まない。地域で出没場所や果樹などの被害場所などを地図化をして総合的な対策をするのも一つの方法ではないか。	出羽公民館
20	産建	Iターン者などへの伴侶を求める場を単発ではあまり成果は望めない。行政指導で継続して開催して欲しい。	(婚活イベントは開催をしている) 婚活サポートイベント、セミナーなど年4、5回実施している。	出羽公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
21	産建	出羽には夏祭り青年会という組織があって、毎年の夏祭りで女性部を含めて婚活を進めるようにしているが、何か行政から補助の対象として認定してもらえるのか。 ハッピーコーディネーターの認定基準はあるのか。 地域で頑張っている行事に対する「てご」をして欲しい。	自分たちですることに対して地域からの提案ができる体制があればいい。 ハッピーコーディネーターは、県が委嘱されている。 頑張っている地域や人を評価している。	出羽公民館
22	産建	行政に頼んでも金が無いで終わる。金でなく「てご」をする方法はあるのではないかと。職員の対応に対する苦言。	職員へは常に地域行事等への参加を促している。	出羽公民館
23	産建	自分たちが楽しんでやっていることが結果的に町の役に立てばいいなという思いだ。事業に対する評価と支援のあり方を考えて欲しい。	自治会活動への補助を含めそうした活動への支援のあり方の議論も必要。	出羽公民館
24	産建	生産調整の仕組みが変わる。農業者はどのように取り組んでいけば良いのか。WCSなどはどのようになるのか。	農家の意向調査をふまえ、県が生産目安を示すので、今までと大きくは変わらない。WCSなどへの交付金の見通しは不透明である。	中野公民館
25	産建	米の価格が下がるのは困る。JAは県下で統合し一つになったので邑南町のコメだけを高く売るのは難しいのか。	中山間の米は良食味である。今年度から町も販路拡大のため専従職員を配置して販売に力を入れている。	中野公民館
26	総務	高齢化が進んでいる。運転免許証の返納に特典はないか。	(停留所までの距離もあり、車がないと高齢者の人は生活が難しい。津和野町が取り組んでいるように家で買い物ができるシステムなど自宅で用事ができる方法も考える必要がある。) 邑南町にはない。	中野公民館
27	議運	少子化と人口減少の危機感をどのように感じているのか。	人口減少は、生産・消費など経済活動や地域社会などすべての面で悪影響である。若い人が少ないのは特に問題である。そのため、地方創生に取り組んでいる。 また、今年度は、しごとづくりセンターを設置して経営の維持・発展や雇用促進に努め活性化をめざしている。 自然動態は減少しているが転入者は増えている。	中野公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
28	総務	「さくらほろほろ」は歌うには難しく、親しみにくい。町の歌という意識を持ちにくい。町の歌を作ってはどうか。	意見として担当課に伝える。	中野公民館
29	総務	無線放送で行っているラジオ体操を土日もやってほしい。	防災無線放送の運用の問題もあるのかもしれないが、提案として受け止め担当課に伝える。	中野公民館
30	議運	1万1千人の人口に対して町議の数は適切か。	昨年の意見交換会で町議の人数を質問したところ、現状でいいというところが多かったため、現在は議論していない。 議員数は人口だけでなく、町の面積、財政規模にも関係する。	中野公民館
31	産建	新聞にワーキングホリデーの記事があった。これは何か。	夏休みなどに、学生が働きながら田舎体験をするもので、国の事業として宿泊代の支援がある。具体的には邑南町は青少年旅行村のプールで20名、冬に瑞穂ハイランドで80名の募集がある。	中野公民館
32	産建	生活交通で、過去、日貫でデマンド交通の実証実験をしたことがある。結果は賛成者が多かった。再度、デマンド交通の導入を検討してほしい。	(総合的に移動方法は研究していきたい。) 生活交通検討委員会でいろいろ検討されているが、地域でも地域特性をもとに検討しているところもある。 議会として町への提言等協力していきたい。	中野公民館
33	産建	サルがでて困る。	町内でも先進的な事例はたくさんある。役場に相談して、地域ぐるみの対策も考えてほしい。	中野公民館
34	総務	瑞穂ICの駐車場を整備してほしい。整備すれば利用者は増える(潜在的な需要は多い。駐車中の防犯対策が不安なため、大朝ICを使う人が多い。)	(防犯灯を増やすなどの改善はしている、場所的に根本的な改良は難しい。) 一般質問等で改善を要望をしている。今後も継続したい。	中野公民館
35	産建	国道の261号の改良は進まないのか。	国からの割り当てが縮小している中、少しずつではあるが、線形、交通安全事業等逐次改良されている。	中野公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
36	議運	意見交換会をする根拠は。もっと町民の多くに、意見交換会を知ってもらいたい。報告書の存在も知らない人が多い。	町民の意見を把握する目的で、議会基本条例に定め、意見交換会を開催している。 意見交換会を知ってもらうため、報告書を各集落に1冊ずつ配布するよう検討する。(現在は各公民館にのみ配布)	中野公民館
37	総務	石見スタジアムの設備の故障や老朽化がひどい。	(ウエスタンリーグを開催するにあたり以前から球団からも施設改善の要望がある。一般質問もしたが現状は厳しい。)。 一般質問等で改善を要望をしている。今後も継続したい。	中野公民館
38	総務	特別警報がでた。避難指示が出たときにどう行動してよいかわからなかった。	どのように避難をするか、安否確認するかは自主防災組織など地域で日頃から話し合っておくことが必要と考える。	中野公民館
39	産建	道路の路肩の樹木等管理責任は。	私有地の木などが道路に倒れかけているものは持ち主の責任である。町のホームページでも広報している。	中野公民館
40	総務	フィンランドへの派遣事業は2020年以降も行うのか。	今後は中高生の交流を主として生徒の国際感覚醸成と福祉意識の向上のために継続する予定である。	市木公民館
41	産建	羽須美振興推進室の現状はどうか。全町的に広範囲にできないか。	現状を説明【課題の絞り込みと、解決のための組織作り】 特に羽須美地域の人口減、産業の衰退などが見受けられ、活性化を図るため設置されたものである。	市木公民館
42	産建	空き家対策は。	空き家バンクで登録・紹介を行っている。 空き家改修の補助事業がある。	市木公民館
43	産建	協力隊の定着率は。3年で移動する者が多いのでは。	本町の協力隊の募集と定着の状況を説明。 研修修了生23名、定住者8名。定住率34.7%	市木公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
44	産建	道路へ張出した樹木や倒木の管理は。	民有地の木などが道路に倒れかけているものは持ち主の責任である。町のホームページでも広報している。	市木公民館
45	産建	桜尾城へのアクセス道路を管理できないか。	地区別戦略の地域活動で考えてほしい。	市木公民館
46	総務	道の駅の活用策を。(遠距離地での活用)	瑞穂道の駅の再整備により、町内12地区の小さな拠点ネットワーク化を図ることが検討される予定である。専門家を含めた検討委員会を設けて進められる。	市木公民館
47	総務	元気館へ通うことが難しい。アスレチック機器を周辺部に分散して置くことができないか。	機器の管理や指導者の配置から困難ではないか。来年度からの業務委託に元気館への送迎を義務づけている。	市木公民館
48	産建	相続放棄について権利者を探す等行政で対応できないか。	行政での対応は難しい。	市木公民館
49	産建	地籍調査の進捗状況は市木地区はいつ終わるのか。境界がわかる人がいなくなる。全体予算に対しての割合は。	進捗率は全体で71.3%。年に1%程度の進捗であり、市木地区については、平成30年度に上田所地区に入る予定、終わり次第市木に入る予定。	市木公民館
50	産建	三江線廃止後の資産譲渡を受けるのか。	町として、宇都井駅の一部を代替バス停として申請している。民間からは、観光活用したい旨の案もでている。	市木公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
51	産建	地域生活交通にカーシェアリングの考えは。 *カーシェアリングとは…一台の車を複数の人間で所有、使用するシステム	口羽地区での状況を説明。 地域地域でよりよい交通手段を検討していかなければならない。	市木公民館
52	議運	邑南町の強み、弱み、特徴などを把握し、議員は政策提言を行っているか。	人口減少対策として地区別戦略、日本一の子育て村構想などをやっている。議会としては、町施策のチェックとして、邑南町の地域特性を基本として、都度提言している。	口羽公民館
53	産建	実家に帰って8年になる。邑南町は、若い人を受け入れてくれるところがあるが、どこから情報をもらっているかわからない（Iターン者）	口羽でごおをする会に来ていただいているいろいろな意見など言ってもらいたい。 定住促進課に定住支援コーディネーターを設置しているので、相談しをしてほしい。	口羽公民館
54	産建	人が来て、ここで生活できるためには、暮らしていける収入が得られる安心感が必要だと思う。 林業、農業、企業誘致なども必要と思うが。	進出企業が、今、8社あり、人材は足りない状況。 農業、林業だけでは無理、半農半Xの考え方も必要。 【出席者の意見】 地元の方ががんばっていますじゃあだめ、よそから来ている人が地元をひっぱっていくことも必要	口羽公民館
55	産建	口羽では集落営農は難しい 休耕田がでる、しのびない。	しごとづくりセンターは農家の方へのアドバイスもされるので活用してほしい。	口羽公民館
56	産建	しごとづくりセンターに期待している。地域をまわってほしい。田所公民館に来てくれただけでは困る。相談に行ってコミュニケーションをとれるようにしたい。関わり方を決めておいてほしい。	日曜日にもやるように要望している。 来てくれるのを待つのではなく、教えてくれと、みんなが田所公民館に行って聞くぐらいの気持ちをもつことが大事。	口羽公民館
57	産建	イノシシが出る、クマが出る。クマの処分は。	クマは、県が管理。県の基準で殺処分するのも、放すのも県がする。有害鳥獣指定のために目撃通報をお願いする。県への要望は再三行っている。その要望で、A、B、C、Dのランクが設けられ、殺処分も少し緩和された。 【28年度46頭捕獲、内放獣5頭、殺処分41頭】	口羽公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
58	産建	しごとづくりセンターの雇用条件、人選等は。	(現事業者の事業拡大、新事業者への起業支援など。全国に公募し優秀な人材を雇用) 他の自治体では成功事例がある。議会としても注視していく。	阿須那公民館
59	総務	羽須美地域出身の職員がいない課がある。地域の問題解決のため各地域出身職員を。また一定の職場に固定化しているのでは。	職員人事については、職員の育成と効率的な行政サービスを念頭に進められていると認識している。	阿須那公民館
60	総務	太陽光発電の状況は。	7月4日、地元と新会社との協議が整い、動き出した。	阿須那公民館
61	産建	三江線廃止後の資産活用は。	町として、宇都井駅の一部を代替バス停として申請している。民間からは、観光活用したい旨の案もでている。	阿須那公民館
62	総務	道の駅再整備計画については。神楽殿等を設けては。	瑞穂道の駅の再整備により、町内12地区の小さな拠点ネットワーク化を図ることが検討される予定である。専門家を含めた検討委員会を設けて進められる。	阿須那公民館
63	産建	有害鳥獣対策で捕獲クマを放獣していると聞くが、大変不安。	県に対し殺処分の要望をしているが、エリアごとに処置が決まっている。今後も要望していく。 有害鳥獣指定のために目撃通報をお願いする。県への要望は再三行っている。その要望で、A、B、C、Dのランクが設けられ、殺処分も少し緩和された。 【28年度46頭捕獲、内放獣5頭、殺処分41頭】	阿須那公民館
64	議運	ケーブルテレビ放送の一般質問時、テロップで内容を流して欲しい。常任委員会を放送しては。	議会広報、公聴について議会改革特別委員会の中で検討していく。	阿須那公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
65	産建	ヌートリアやアナグマなどの捕獲について、捕獲オリも自分で調達、勝手に移動できないなど、不合理。	担当課と協議した。 狩猟免許保持者で有害許可があればどこでも設置可能。 小型有害鳥獣の有害許可がある方は、所有事業所地内であればどこでも設置可能。捕獲オリの貸し出しもあるし、移動もできる。	阿須那公民館
66	産建	災害の現地調査の対応が不親切。調査に来たとも結果がどうなったとか、今後どうすれば良いのかとか何もない。	担当課に申し入れる。	阿須那公民館
67	総務	雪田地区、本田地区など携帯電話が入らない。災害時の安否確認等難しい。	不感地帯はないと聞いているが、状況を把握する。	阿須那公民館
68	総務	町広報で町の施策を載せていない。 町民はどのようなことを行なおうとしているのかわからない。例えば、12公民館の地区別戦略がどうなっているのかわからない。 担当課はホームページでも公表しているというが、議員は閲覧者数の把握していない。	意見として担当課に伝える。 ホームページの閲覧者数は把握していない。	高原公民館
69	産建	米の戸別補償がなくなり、生産調整がなくなるとのことだが。 町としてコメ農家の支援をどうするのか。 町の独自施策も必要と思うが方向性が明確にされていない。 新たに県として何か考えているのか。行政からも要望書を提出してほしい。	検討課題としたい。 町は「邑南町しごとづくりセンター」を設置。邑南産米セールスの開始などで農業振興にも取り組むとしている。	高原公民館
70	産建	国の米政策が変わる。町として農家の経営支援体制が確立されていない。	行政の関与は必要と考えている。 町は「邑南町しごとづくりセンター」を設置。邑南産米セールスの開始などで農業振興にも取り組むとしている。	高原公民館
71	産建	県は全体で生産面積をどのくらいの規模にしたいのか。	生産面積は従来並みに考えているらしい。	高原公民館
72	議運	改選後初議会で一般質問が5名しかいなかった。執行部の姿勢を正す絶好の機会だった。弛んでいる。	議員それぞれの考えである。	高原公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
73	議運	2年前に、邑南町行財政改善の推進に関する答申を受けているが、取り組み状況について公表が無く、議会も議題にしていない。議会としても答申を進めるべきだ。	議会に関する行財政改革については、委員会構成を変更するなど改革をすすめている。 町も答申に基づきプロジェクトチームを組み、実施計画をつくり議会にも示している。議会としても進捗状況をチェックしている。	高原公民館
74	総務	総合事務組合が運営する介護保険や県一本化にされる国保の状況がまったくわからない。	町広報や議会報等でもお知らせをしているが、一層わかりやすくお知らせするよう担当課に伝える。	高原公民館
75	産建	廃止される三江線の施設で必要な施設は県が買い上げ、必要な施設は町が貰うようにすべきでは。？代替のバスの運行経路など町民は知らない。	代替バスの運行経路などは関係集落で説明を行なっている。町として資産活用した観光事業等を行うことはないと思う。民間で活用したいという団体からの希望があれば検討する。町として、宇都井駅の一部を代替バス停として申請している。民間からは、観光活用したい旨の案もでている。	高原公民館
76	総務	町広報について情報の収集が下手である。課長クラスがしっかりすべきだ。	意見として担当課に伝える。	高原公民館
77	総務	防災組織については、自治会単位での設立を進めているが、小規模地域の組織でないと機能しないし、設立後の行政の指導等の関与がない。	意見として担当課に伝える。	高原公民館
78	総務	7月5日の避難指示により、公民館から各集落の避難場所に避難をされたが、全ての避難者を集約しているか。	本日（7月10日）発表があり、避難者の把握については不十分な点もあった。	高原公民館
79	総務	避難指示を受けて、公立学校は休校としたが保育所や福祉サービス関係の事業は行われている。行政は避難行動の具体的指示までする必要があらうと思う。	意見として担当課に伝える。	高原公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
80	総務	今後の対応として、災害時の情報により、住民が素早く行動する取り組みが必要である。	ご意見として受け止める。	高原公民館
81	産建	A級グルメも手段であるべきが、目的になっている。マスコミ等の話題性はあるが、施策が町民のメリットとして現れていない。	特定の地域では世帯数の増加や、人口減少の歯止めになっているが、全町のメリットとは不明。全町に普及するよう議会も提言していく。	高原公民館
82	産建	半農半Xで農業に取り組んでいる人へ設備のアドバイスなど行政のサポートが足りない。	新たに設置のしごとづくりセンター等をおおいに活用してほしい。	高原公民館
83	議運	意見交換会が今年は7月になったのはなぜか。	今年は執行部の町政座談会が10月になったため。	田所公民館
83	総務	団体に対する補助金が減額になっているが。	地方交付税が減額になるなど財政が厳しい。	田所公民館
84	産建	昨年後木屋地区で問題になった米の処分状況は。また、今年の状況はどうか。	食品衛生に示されている基準値内であったため、通常の対応とした。	田所公民館
85	産建	羽須美の上田へ上がる途中に猿の檻があるが自力で作ったのか。馬の原では町から50万円出ているのでは。馬の原では鹿の檻も町から40万円出た。	(猿組合があれば多少は補助があるのでは。井原で作ろうとしたが補助はなかった。) 中山間や多面的機能支払い交付金(農地・水)事業を活用して自力で作られたのでは。当時サル被害がある地域で試作的に檻の設置を検討され、資材は鳥獣協、組み立ては地元で設置された例もある。	田所公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
86	産建	町道和田線の舗装ができていない。長い間説明がない。どうなっているのか。	交付金事業で予算が厳しい。8月中には仮舗装をする。県営の町道工事が始まるので電柱移転し、本舗装をする。	田所公民館
87	総務	教育について。町内の小中学生の学力が低いのではないか。ハイレベルの教育をするべき。	学校ごとの学力テストの公表は行なっていないので不明である。学力の向上についても町の「邑南づくり教育計画」に盛り込まれ、それに基づいて実施されていると認識している。	田所公民館
88	総務	町内小中学校の合併は考えていないのか。ある程度の規模で子ども達に競争意識を持たせることも重要ではないか。	町長の在任中は統合を考えていないといっている。	田所公民館
89	総務	道の駅の整備構想についてはどのようなになっているか。	瑞穂道の駅の再整備により、町内12地区の小さな拠点ネットワーク化を図ることが検討される予定である。専門家を含めた検討委員会を設けて進められる。	田所公民館
90	産建	しごとづくりセンターについて。	静岡県富士市で営業しているf-Biz(エフビズ)の指導を受けセンター長を全国募集し町内の企業、農業、誰でも相談できる。田所公民館に事務所を置く。センター長の報酬は月額100万円。	田所公民館
91	産建	水道会計が公営企業会計となって水道料が上がった。	公営企業は独立採算が原則。今後10年間は値上げをしないようにと上下水道委員会で検討された。ご理解いただきたい。	田所公民館
92	産建	いこいの村へグランドゴルフ場をつくってはどうか。	来年3月での指定替えでは、提案型方式で管理者を決定することになっている。	田所公民館
93	産建	水明カントリークラブ跡地の太陽光発電を観光資源にすればよかった。	民間企業が行なう事業であるので、町としては困難。	田所公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
94	産建	農地荒廃に対応策はないか。	中山間直接支払い等を活用し集落営農、担い手等での対応。農業委員会の新制度に期待する。	日貫公民館
95	産建	鹿の状況を把握しているか。	鹿の分布状況は県で調査中。瑞穂地域において、夜間に林道や農道を車で走行しながら生息調査をされた。 【H27年3月0.5頭/km、H28年3月1.4頭/km、H29年3月2.0頭/km】	日貫公民館
96	産建	日貫の有害鳥獣の調査図を県へ要望していたがどうなったか。	目撃情報をポイントした調査図は届いていると公民館主事からの報告あり。	日貫公民館
97	産建	中野にあるハウス団地のアグサポ隊の農業研修における野菜の作り方に疑問がある。	農業改良普及員の退職者が指導を行っている。農作業の方法などに意見することは難しい。	日貫公民館
98	議運	意見交換会での意見は活かされているか。	活かすよう努めている。	日貫公民館
99	議会改革	議会改革特別委員会の状況はどうか。	タイムリーな課題について議員間の自由討議を行い、活発な意見交換を行い、できるだけ町民に寄り添った広報公聴の充実も図り、議会の合理化や議場の整備を含めた将来的な視野で活動している。	日貫公民館
100	産建	日貫地区の観光資源が町の観光マップに載っていない。	全町にわたって再度見直しをするよう観光協会に申し入れる。	日貫公民館
101	総務	集落再編を議会で検討できないか。再編は補助金次第だ。	まずは地元で協議されるべきである。	日貫公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
102	産建	日貫地区では人口減に危機感を感じ地区をあげて対応策を練っている。	日貫地区の団結を高く評価している。	日貫公民館
103	産建	H. 2 5に県道日貫・川本線の一部の側溝蓋設置を要望したが、いまだ未施工。	担当課を通じて、県に要望する。	日貫公民館
104	総務	個人で道路端の草刈時、小石が車にあたり賠償した。対応策はないか	個人の責任で対応するしかない。	日貫公民館
105	産建	日貫地区では独自に町道の点検・調査をして、要対策箇所を町に提案したが対応がなく町道の維持管理が悪い。	地域の自主的な取り組みを評価する。 予算も限られており、優先順位を決め対応している。	日貫公民館
106	産建	県道日貫・川本線の早期改良を望む。	(研究課題として受け止める。) 引き続き県に要望していく。	日貫公民館
107	産建	自主的に県道の陰切りをしていたら、無届であったため叱られた。	交通安全上のこともあり、危険な箇所があったら、町へ届け出てほしい。	日貫公民館
108	総務	日貫小学校で取り組んでいるセルロースナノファイバーの研究を、町で深めていくべきだ。	研究課題として受け止める。	日貫公民館
109	総務	特別警報発令時にどう対応すべきか。	どのように避難や安否確認するかは自主防災組織など地域で日頃から話し合っておく必要があると考える。	日貫公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
110	産建	Iターン者に地域に馴染んで頂く努力はしているが、転入されても、自治会へ入会されない。	他の地域にも同様の事案がある。強制はできないが、共助の気持ちが生まれるよう、長いスパンで努力されたい。	日和公民館
111	産建	定住者を増やすには、Uターンが良いと思うが該当者がいない。町内に在住する親がUターンをすすめると同時に、Uターン受け入れに町（行政）も働く場を増やす努力が必要。	進出企業、福祉施設等人員が足りない状況がある。定住支援体制強化事業として担当者3名を配置して対応されている。	日和公民館
112	産建	廃屋に近い空き家が増加しており、行政は対策を進めるべきだ。	（建物を解体し更地にした場合の固定資産税の引き上げなどの課題があるが、対策は必要と考える。） 邑南町空き家等の適正管理に関する条例を制定し、対応している。	日和公民館
113	産建	農の学校を通じて日和地区に来て移り住みたい希望者があるが、法律の制限もあり農地の取得ができない。	農地取得には農地法もあり制約されている。農業委員会では、取得しやすいよう6年前に下限面積を下げた。定住支援も含め取得しやすくなるよう今後も協議していく。	日和公民館
114	産建	農地を含めて町へ寄付を希望される方もあると聞くが、町で一旦受け取り希望者に斡旋できないか。	行政が農地を保有することはできない。農地については、中間管理機構の制度もあるので、活用されたい。	日和公民館
115	産建	空き家に移り住みたいと希望しても、仏壇などがあり、敬遠されている。町が土地付き住宅を建設してはどうか。	他の町では事業実施しているところもあると聞く。行政としてニーズに即した施策を実施することは必要と考える。	日和公民館
116	産建	農家にIターンしても農機具もないが、町が農家へのIターンを推奨するのであれば、町が機械を提供してはどうか。	（他県では、NPOなどのグループが使用しない農機具を斡旋して町おこしを実施しているところもある。） 新規就農者に対する支援制度はいろいろあるので、役場に相談してほしい。	日和公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
117	産建	人口の確保を目指したUIターンの受け入れ支援を、地域・行政が一体となって実施すべき。	定住支援体制強化事業として担当者を3名配置して対応している。地域からの支援策として定住支援員を配置してすすめている地域もある。地域と行政が一体となってすすめていくべき。	日和公民館
118	産建	各地で地区別戦略がすすめられており、日和地区でも取り組んでいるが、計画とは別にドローンによる写真集、地域のまつりの実施で活性化がみえる。戦略の計画達成ができなくても活動を評価してもらえるか。	全て計画どおりの達成ができなくても、地域の活性化に繋がれば一定の成果と考える。	日和公民館
119	総務	7月5日の大雨予報と避難指示により、避難場所特別指定の集会所に避難されたが、避難場所に電話が無く、避難者の方も携帯電話を有しておられず、連絡の手段がなく消防団に出向いてもらった。行政で電話設置の助成をしていただきたい。	担当課に伝える。	日和公民館
120	産建	昨年も話したが、日桜ロードの冬期間通行止めを再検討できないか。	昨年、産業建設常任委員会で担当課と協議をしたが、急勾配でもあり、管理責任の問題もあり、通行止め解除は実施できなかった。	日和公民館
121	総務	邑南町はフィンランド共和国と交流、東京パラリンピックの合宿招致事を行っている。気運を盛り上げるためにも、邑南町に「フィンランドの日」を設定してはどうか。	気運を高めるための一手段としては有効と考えるが、まずは、町民の共通認識としての浸透を図ることが大切と考える。	井原公民館
122	総務	断魚溪を開発して、フィンランド村を作ってはどうか。	県立自然公園、国指定名勝であるので、開発は困難と考える。	井原公民館
123	産建	矢上高校存続運動の中で、寮が満杯になっている。下宿については、部屋は提供するが賄いは無理なところが多い。下宿を考える必要があるのではないかと。野球部の寮を上京の教員住宅を改修して寮にしてはどうか。	(下宿の食事を寮と共有することもあり得るのではないかと。前向きに考えていく必要がある。) 矢上高校教育振興会で、下宿を探している。数件は了承をえて確保している。 上京の教員住宅については、改修経費と舎監等の配置の運営上の問題で難しい。	井原公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
124	総務	井原公民館は町内でも年数も経ち、古い公民館である。事務所が狭く機能的な公民館にしてほしい。机、椅子、スポーツ用具等備品の購入は公民館自費で購入している。教育委員会にも要望した。努力してもらいたい。	公共施設維持管理計画や現状などをふまえて考える必要がある。	井原公民館
125	産建	集落で野猿組合を結成計画している。煙火の講習は毎年開催しているが講習内容は毎年同じであり、受講料は2000円から2500円に値上げされた。講習内容が毎年同じであるならば、受講を3年に1回、5年に1回にならないものなのか。	県により対応が異なるので改善するよう担当課に伝える。	井原公民館
126	議運	議員活動として視察研修は、年何回実施しているのか。視察の内容、成果はどのようにしているのか。	町外の行政視察については、議員一人あたり7万円。去年までは三つの委員会であったため一人2回の行政視察に出ていた。議会改革で本年より二つの委員会になり一人1回の視察になった。邑南町では政務活動費は無い。議会改革の中で引き続き視察の効果を上げる取り組みを続けていく必要がある。視察後、各自レポートを提出し、委員会又は議員活動として一般質問等で執行部に提言している。	井原公民館
127	産建	地方創生地区別戦略において、事業費300万円は単年度事業費で繰り越しができない。2年計画、3年計画で事業することもあるので特例として、繰り越し措置はできないか。	国からの交付金事業であり、基本的に繰り越しはできない。	井原公民館
128	総務	ふるさと会の組織がどのように動いたらいいのか。	それぞれの組織の判断に委ねる。	井原公民館
129	議運	邑南町に全国から視察に来られているが、視察目的は何か。視察にあわせて12地区の地区別戦略もみてほしい。	メインは日本一の子育て村構想、A級グルメ構想、定住施策である。スケジュールは、相手方が決めてこられるので、追加は難しい。	布施公民館
130	産建	不在地主の山林、田畑の管理が行き届いていない。	山林については、国も財源確保のため森林環境税の導入を考えている。田畑については、活用されてなければ宅地並み課税になるため活用するよう町がすすめている。	布施公民館

連番	所掌委員会	意見・要望等	説明	開催場所
131	産建	保安林の共有林については無税になっている。固定資産台帳にも記載していない。法人登録をする必要があるが土地がわからない。	税務課、法務局に問い合わせしてほしい。	布施公民館
132	総務	八色石の携帯電話基地局の敷地内にクズのカズラが群集している。邑南町携帯電話基地局になっているが管理はどこがするのか。	(ドコモの所有であり、事業者が管理する必要があると思う。担当課に確認をする。) すぐにドコモ及び総務課へ連絡した。	布施公民館
133	産建	除雪作業において、雪を盛り上げガードレールが破損、変形している。早急に修理を望む。美郷町は布施境界までラッセル車で除雪している。邑南町もラッセル車を導入してはどうか。	修理については担当課に伝える。 邑南町も1台保有し対応している。	布施公民館
134	産建	県道(高見～八色石～布施)において、のり面に雑木が生い茂り見通しが悪く危険な状態にある。枝刈りをしてほしい。	交通に支障がある場合、地域から支所に連絡されたい。	布施公民館
135	総務	NHKラジオ放送が受信できない。	(以前にも他地域においても、受信できない地域があった。NHKに連絡する。) NHKへ連絡した。後日、調査へ入る予定である。	布施公民館
136	総務	町有財産である町営テニスコート、高原公民館テニスコートが雑草に覆われている。管理はどのようにされているのか。馬野原のプール、布施のプールはどうなっているのか。 布施のプールについては、もとに戻して返すことになっていたが依然プールのままである。どうなっているのか。また、プールに藻が発生しているののでどうかしてほしい。	(機能を果たさない町有施設については今後検討していく。 馬野原、布施のプールは廃止し、指定管理から外し、個人の資産として防火水槽に使用している。) 布施プールについて担当課へ連絡した。教育委員会が対応した。	布施公民館
137	総務	ふるさと納税の返礼品はどのようになっているのか。納税の用途について、可能であれば納税者の意向で出身地区へ配分してはどうか。	現在4割相当の金額で返礼品を送っている。総務省の通達により今後3割になる予定である。用途については、目的を指定して納税を受けている。	布施公民館